

Hello, from
Around the World

ALT通信

白河で活躍するALT（外国語指導助手）を紹介！



ガーキー・マイケル・リー先生
(アメリカ ウィスコンシン州)

本庁舎学校教育課 内2365

楽しく英語を学ぼう！

皆さんこんにちは。前回に引き続きマイケルです。

私は信夫一小、大屋小、そして大信中と東中に勤務し、子どもたちに英語を教えています。日本の学校は落ち着いた雰囲気があり、子どもたちは伸び伸びと勉強していて、とてもすばらしいと感じています。

英語の授業では、クイズなどのゲームを取り入れて、楽しみながら英語が覚えられるよう工夫しています。また、少しでも英語に興味をもってもらえるよう、学校の掲示板に、みんなで「まなBoard!」というコーナーを作り、子どもたちとコミュニケーションを図って

います。

子どもたちとの授業は本当に楽しいです。子どもたちにもっと英語を好きになってもらえるよう頑張っていきます。



▲英会話ヒアリングテストの様子

英語で一言！

Always look for adventure.
(いつも探究心を持ち続けよう)

シリーズで学ぶ

白河歴史人物伝

Vol.12

最古は塩伊乃己直

名が知られる 古代の人々

《白河地域で最古の人名》

白河関跡にある白河神社には、全国の神社でもまつられる神の他に、白河ゆかりの人まつられています。塩伊乃己直という、白河国造に任じられた人物です。国造とは、5、6世紀末、大和朝廷に組み込まれた有力な地方豪族が任じられた地方官です。塩伊乃己直は現時点で、名の分かる最古の白河地域の人物です。

《奈良時代の人物》

奈良時代には、白河郡の大領（郡の官人の役職の一つ）で、朝廷から阿倍陸奥臣の姓を与えられた文部子老や、多賀城（宮城県多賀城市）に派遣された白河軍団（白河郡付属の兵）の兵士、大生部乙虫などの記録が残っています。軍団の兵士は、白河郡の21歳から60歳の男子から、家ごとに一人づつ出ることが決められていたもので、乙虫は一般の民とみられます。

《平安時代の人物》

嘉祥元年（848）、奈須直赤龍が阿倍陸奥臣の姓を与えられています。那須郡の郡司「那須直」の一族と関係がある可能性が指摘されています。また、長元7年（1034）の記録には、京都に調や庸といたった、物納する税を運ぶ任務にあたった、白河軍団の占部安信という人の名も残っています。



舟田中道遺跡（舟田）

下総塚古墳に葬られた人の次の世代の白河国造の館跡と推測されます。



下総塚古墳（舟田）

6世紀後半の前方後円墳では東北地方最大規模をほこり、白河国造の墓と推測されます。

文化財課 272310